

京都市立芸術大学移転記念 特別展
「巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた」
の開催

京都市京セラ美術館では、京都市立芸術大学の移転を記念し、展覧会「巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた」を開催します。

1 展覧会名

京都市立芸術大学移転記念 特別展
「巨匠たちの学び舎 日本画の名作はこうして生まれた」

2 会期

令和6年10月11日(金)～令和6年12月22日(日)
前期：10月11日(金)～11月17日(日)
後期：11月19日(火)～12月22日(日)

3 展覧会概要

2023(令和5)年、京都市立芸術大学はキャンパスを京都駅東部へ全面移転しました。京都市立芸術大学は、1880(明治13)年に京都府画学校として開校して以来、何度も校地を移転しながら歴史を重ねており、今回もまた新たな歴史の1ページとなります。

近代京都の画家たちが、日本画の将来を見据えながら、紡いできた学校の歴史。竹内栖鳳、山元春挙などが教壇に立ち、土田麦僊、村上華岳、小野竹喬ら数多くの画家が学びました。本展では、のちに巨匠となり、画壇に燦然と輝いた日本画家たちの若き日の挑戦作や、教員となった画家たちが矜持をもって制作した名作を、学校の歴史とともに回顧します。

大学の前身である京都府画学校や美術工芸学校、絵画専門学校で研鑽を積んだ47人の画家を一堂に紹介。学校時代に、悩みながら制作した卒業制作や画壇デビュー時の作品など、画家の初期作と、評価を高めた充実期の代表作が並びます。京都の近代美術を育んだ場所「学び舎」について、知るための機会になれば幸いです。

4 会場

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町124

京都市京セラ美術館 本館 南回廊1階

開館時間：午前10時～午後6時（最終入場は閉場の30分前まで）

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）

5 観覧料

一般：1,800円（1,600円）

大学・高校生：1,300円（1,100円）

中学生以下：無料

※（ ）内は前売・20名以上の団体料金

※京都市内に在住・通学の高校生は無料

障害者手帳等を御提示の方は本人及び介護者1名無料

確認できるものを御持参ください。

前売券発売日：令和6年8月7日(水)

美術館公式オンラインチケット、チケットぴあ（Pコード：687-049）、ローソンチケット（Lコード：52467）、セブンチケット（セブンコード：107-295）ほか主要プレイガイドなど

6 本展のみどころ

- (1) 竹内栖鳳、土田麦僊、福田平八郎・・・名だたる日本画の巨匠47名の優品が集結！
京都市立芸術大学の前身となる京都府画学校、京都市立美術工芸学校、京都市立絵画専門学校ゆかりの日本画家から、47名もの巨匠が集結するかつてない展覧会です。
- (2) 初期作と、評価を高くした充実期の代表作が並ぶ！
本展では、47名の日本画家それぞれの初期作と、充実期の名作を展示します。変わったところと、変わらないところ。画家たちの個性をお楽しみください。
- (3) 明治から昭和まで、学校とともにたどる京都画壇の歩み
新しい日本画のすがたを求めて挑戦を続けた日本画家たち。時代を映すように変化していく作品をたどりながら、京都の日本画を貫く不変の魅力にも迫ります。

7 主な出品作品



中村大三郎 《ピアノ》1926年 京都市美術館蔵
[通期展示]



菊池契月《散策》1934年 京都市美術館蔵
[前期展示]



土田麦僊《髪》1911年 京都市立芸術大学芸術資料館蔵
[前期展示]

8 関連プログラム 1

- (1) 講演会「画家たちの青春—若気の至りは美術の宝」
日時：令和6年10月26日（土）午後2時～午後3時30分
講師：田島達也（京都市立芸術大学教授）
- (2) 講演会「卒業制作よもやまばなし」
日時：令和6年11月9日（土）午後2時～午後3時30分
講師：松尾芳樹（京都市立芸術大学芸術資料館学芸員）
- (3) 講演会「日本画家たちにとっての学び舎」
日時：令和6年11月17日（日）午後2時～午後3時30分
講師：森光彦（京都市京セラ美術館学芸員）
- (4) 講演会「日本画の「学び方」はどう語られてきたか」
日時：令和6年12月15日（日）午後2時～午後3時30分
講師：川嶋渉（日本画家、京都市立芸術大学教授）
会場：京都市京セラ美術館地下1階講演室
料金：無料（予約不要、先着順、要本展観覧券）

9 関連プログラム2

京都市立芸術大学の学生デザインの和菓子を販売

会期中の特別企画として、京都市立芸術大学の学生のデザインによる、本展出品作品をイメージしたオリジナル和菓子を当館カフェ「ENFUSE」にて販売します。

協力：京菓子司 金谷正廣

10 展覧会図録

展覧会出品作品をカラーで掲載！近代京都画壇の名作が生まれた背景や京都市立芸術大学につながる学校のあゆみがよく分かる解説のほか、論考やコラムも充実。

論考執筆：森光彦（京都市京セラ美術館学芸員）、福田里和（同館学芸補助）、
陳鶯（同館学芸補助）

編集：京都市京セラ美術館 学芸課

ページ数：244ページ（予定）

判型：B5変型

言語：日本語

価格：未定

発売日：令和6年10月11日（金）（予定）

11 主催

京都市、毎日新聞社、京都新聞

特別協力：京都市立芸術大学

協力：株式会社サンエムカラー